



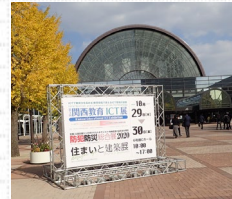
### 防犯防災総合展2020 ～ 防災対策推進室長講演 & ブース展示 ～

10月29日（木）、30日（金）の二日間、大阪市港区のインテックス大阪において、「防犯防災総合展2020」が開催されました。

多くの展示に加え、地震、水害などの自然災害対策や感染症対策など、多様なセミナーも開催され、犯罪・災害対策から日常生活での備えまで、防犯・防災分野の最新製品や最先端の情報が大阪に集結しました。

近畿総合通信局は、「防災・減災のための総務省の取組」について、当局の竹田防災対策推進室長が約1時間の講演を行いました。ソーシャルディスタンスを確保した会場は約50名に参加頂き満席となり大盛況でした。

また、ブースを出展し、総務省が保有する災害時の支援機器を紹介しました。



インテックス大阪



セミナー会場の模様

#### 講演内容の一部をご紹介します！

##### 最近の自然災害などについて

- ・災害をもたらした気象事例や日本付近で発生した主な被害地震

##### ICTによる防災・減災のための取組（総務省の取組）

- ・「令和元年房総半島台風」等を踏まえた通信確保への対応
- ・「災害時テレコム支援チーム」による災害対応支援活動の推進

##### ICTによる防災・減災のための取組（近畿総合通信局の取組）

- ・非常災害時において、移動通信機器、移動電源車、ICTユニット、臨時災害放送局などの地方自治体等への貸し出し
- ・防災行政無線のデジタル化による高度化の促進や音質改善への取組
- ・南海トラフ巨大地震等災害に備えた関係機関・団体との取組



講演する竹田室長

#### ブースを出展しました！

災害時に通信を確保するための支援機器（ICTユニット（※）、衛星携帯電話、無線機）を展示し、支援策の内容について周知活動を実施しました。2日間で自治体等の防災関係者等、約80名の方々がブースを訪れました。これらの機器は、自治体等からの要請に応じて速やかに現地へ搬入し、通信ネットワークの早期復旧に役立てていただくものです。

（※）ICTユニットは、被災地における応急・復旧活動に必要な通信手段の確保のため、迅速にWi-Fi環境の構築が可能なアタッチケース型通信設備です。

※具体的な取組につきましては、施策集「近畿の情報通信2020」をご覧ください。  
【ホームページ】 [//www.soumu.go.jp/soutsu/kinki/calci/kinki2020.html](http://www.soumu.go.jp/soutsu/kinki/calci/kinki2020.html)



展示ブースの模様



## withコロナ はじめようつづけようテレワーク！ —「働き方改革」セミナー&展示会in兵庫を開催！—

近畿総合通信局は、10月29日（木）に兵庫労働局、兵庫県、兵庫県商工会議所連合会、近畿情報通信協議会等との共催により、新型コロナウイルス感染症対策としても注目されているテレワークを推進するため、『「働き方改革」セミナー&展示会in兵庫』を開催しました。



セミナー会場

本セミナーでは、テレワークマネージャーの井上あい子氏より基調講演として、テレワーク導入の際の注意点や相談事例の紹介、また株式会社ワイドソフトデザインの福永氏より、コロナ禍で急遽テレワークを導入した際の取組をご紹介します。



テレワークツール紹介コーナー

また、会場では「テレワークツール紹介コーナー」を設け、テレワーク関連機器のデモ展示も行い来場者に実際に操作体験をしていただきました。

兵庫県での「働き方改革」セミナーは初の開催であり、60名に参加いただき満席となりました。



高野 近畿総合通信局長



総務省テレワークマネージャー 井上氏



ワイドソフトデザイン 福永氏

## ええアイデア、出しまっせ！ —「地域のお悩み×ICTソリューションマッチング会」を開催—

近畿総合通信局は、10月23日（金）近畿情報通信協議会との共催により、地元企業等によるICTを活用した課題解決の最新事例の紹介や、地方公共団体が抱える課題の解決に向けた企業による具体的な提案を行う「地域のお悩み×ICTソリューションマッチング会」を開催しました。

第1部の事例紹介では、株式会社キャプサーによる録画面接システムやHappy Life Creators株式会社によるスマートグラスを使った設備点検、八尾市立病院による病院・診療所・薬局連携システムが紹介されました。



自治体による課題発表



事例紹介の様様

第2部の課題発表では京都市・淡路市・小野市が抱える健・介護、教育分野の課題に対し、日本電気株式会社、株式会社NTTドコモ、富士通株式会社、株式会社ヘルステック研究所によるAIやEBPM、LGWANなどを使った解決策の提案がなされました。その後、登壇した3市と4社による個別マッチングも行いました。



企業による提案の様様

今回のイベントは、感染症予防の観点から、収容人数を限定した会場参加に加え、近畿情報通信協議会公式YouTubeチャンネルにて後日、申込者に限定した配信を行いました。

## 無料出前講座 e-ネットキャラバン ～インターネットのかしこい使い方～

近畿総合通信局では、10月27日（火）大阪府八尾市の八尾市立桂小学校において、インターネットを安心・安全に利用するための出前講座「e-ネットキャラバン」を実施しました。講座では、当局職員が講師となって、4年生と5年生を対象に、「ネット依存」、「ネットいじめ」、「個人情報漏えい」などのインターネットトラブルを防ぐにはどうしたらいいかをスライドと動画を交えて教授しました。

e-ネットキャラバンは、近畿総合通信局の職員の他に、携帯電話事業者や販売店の社員、個人ボランティアの方などが講師となって学校を訪問し、児童、生徒、保護者を対象に、講座を実施しております。

また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講師が学校を訪問しないオンライン講座も実施しております。

子どもたちがネットトラブルの被害者にも加害者にもならないために、是非活用してください。

【お問合せ先】

近畿総合通信局 情報通信部 電気通信事業課電話番号 06-6942-8512

【講座内容等】

一般財団法人マルチメディア振興センター

ホームページ <https://www.fmmc.or.jp/e-netcaravan/>



教室内の模様



教材スライドの一例

## 5Gを身近な存在へ！地域住民に寄り添ったサービスを展開 ～関西初！！株式会社ZTVにローカル5G用無線局免許を付与～

10月29日（木）近畿管内での商用サービスとしては初めての第5世代移動通信システムである「ローカル5G用無線局（基地局）」の免許を、株式会社ZTVに対して付与しました。

ケーブルテレビ事業は、インターネットを始めとして地域に根ざした様々な情報通信サービスを展開しており、その中でも動画等の映像配信サービスは、ますます需要の高いものとなっています。

ローカル5G用無線局を活用し、滋賀県長浜市及び米原市の交通量の多い道路や雪の多い道路などの4K高精細映像情報をリアルタイムに配信するサービスを計画しています。

これまで同様のサービスはありましたが、5Gのもつ大容量通信技術を活用することにより、4K動画を始めたとした高精細映像の配信が可能となりました。

このサービスによって、これまで確認が難しかった路面の状態（凍結しているのかどうか）。さらには「積雪した雪の状態（氷のように固まっているのか、シャーベット状なのか）。」などを把握することが可能となり、自動車等での移動が日常生活に必要な地域において、様々なトラブルの回避に資することが期待されます。

<ローカル5Gとは>

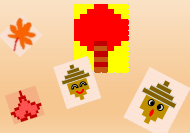
- ・自らの建物内や敷地内でスポット的に柔軟に構築できる5Gシステムのことです。
- ・Wi-Fiと比較して、無線局免許に基づく安定的な利用が可能です。

【報道発表ホームページ】

[https://www.soumu.go.jp/soutsu/kinki/01sotsu07\\_01001712.html](https://www.soumu.go.jp/soutsu/kinki/01sotsu07_01001712.html)



無線局免許状の交付



## 41の情報通！地域のことならお任せあれ — 近畿管内のコミュニティ放送局に再免許を交付 —

近畿総合通信局は、本年10月31日（土）で免許の有効期間（5年間）が満了するコミュニティ放送局の再免許申請を行った放送事業者に対し、11月1日付で5年間を有効期間とする免許状（再免許）を10月27日（火）に交付しました。

なお、各放送事業者には、再免許にあたり、以下の要請を行いました。

### 【主な要請事項】

- ① 放送番組の編集及び放送に当たっては、放送法の規定及び自ら定めた番組基準を遵守し、真実・公平な報道等を通じて我が国の健全な民主主義の発達に資するとともに、豊かな放送文化の創造に寄与する。また、放送の公共性、社会的責務の重要性を深く認識し、放送に携わる者の放送倫理の向上に努めること。
- ② 放送番組については、その制作過程を含め、人権及び児童・青少年に与える影響に十分配慮するとともに、関係法令を遵守すること。
- ③ 放送番組の適正を図るにあたり、放送番組審議機関については機能が一層発揮されるよう、十分な開催回数の確保に努めること。
- ④ 非常災害時における放送の果たすべき重要な役割に鑑み、また、激甚化・頻発化する自然災害の経験を踏まえ、地方公共団体との連携、Lアラートの活用等による地域に密着した災害・防災情報等の充実を図るとともに、放送施設の安全性・信頼性の向上に努めること。

### 【コミュニティ放送とは】

地域の活性化等に寄与することを目的として、超短波(FM)放送により、市区町 村の一部の区域において、地域の話題や行政、観光、交通等の地域の需要に応えたきめ細かな情報等を提供する地域密着型メディアです。

全国で 331 局[R2.10.1 現在]（管内 41 局）が運用中です。

### 【イベント情報など】

- ・ 11月20日 「IoT導入支援講習会 in 奈良」
- ・ 11月25日 全国中小企業クラウド実践大賞大阪大会
- ・ 11月27日 「動画コンテンツ編集のコツ in 八尾」
- ・ 11月30日 「近畿ローカル5G推進フォーラム」第2回会合

セミナー等は11月下旬から12月中旬に実施が予定されている内容です。  
開催案内等は全て当局ホームページの「報道発表」に掲載されていますので、是非ご覧ください。

<https://www.soumu.go.jp/soutsu/kinki/>

### <12月のお知らせ> (注) セミナー等については、既に定員に達し募集が終了している場合があります。

- ・ 12月 4日 防災情報通信セミナー2020
- ・ 12月 7日～11日 個人情報保護セミナー（動画配信）
- ・ 12月11日 サイバーセキュリティ・カフェ（座談会）in 福知山
- ・ 12月22日 近畿情報通信セミナー2020

### 【編集後記】

いよいよ師走です。例年なら忘年会であちらこちらに話の花が咲く時期ですが、残念ながら花は咲かずの状況です。さて、次号が令和2年の最終号となりますが、さらに多数のセミナーやフォーラムの模様をお伝えいたします。今号も最後までご覧いただき、ありがとうございました。（HB）